

## カナン ADR(CAN)

【セクター】 クリプトマイニング

【市場】 NASDAQ

## 【企業概要】

2013年に設立されたシンガポール本社の技術企業で、クリプトマイニングの革新者として知られています。主にASIC高性能コンピューティングチップの設計・研究開発、マイニング機器の製造・販売、ソフトウェアサービスを提供。2013年に世界初のASIC技術搭載ビットコインマイニングマシンをAvalonブランドで出荷。2019年にNASDAQに上場。グリーンマイニングに注力し、ビットコインマイニング機器の組立・部品供給、エッジコンピューティングチップの流通も手がけます。

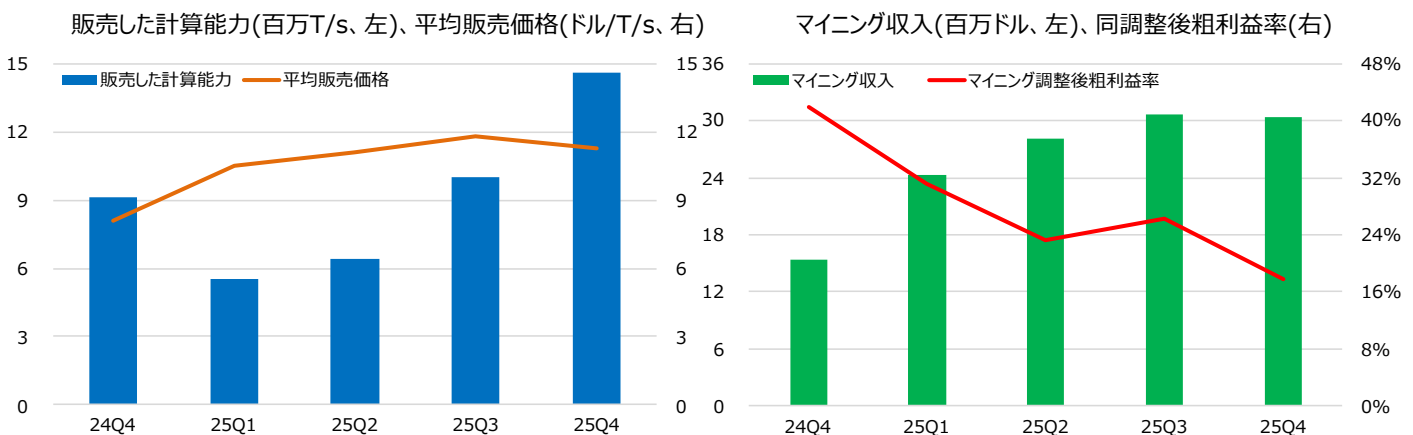
【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、売上高、純利益、EPSは調整後ベース）

| 決算期       | 売上高 | 純利益  | EPS   | 1株配当 | BPS | ROE   | 自己資本比率 |
|-----------|-----|------|-------|------|-----|-------|--------|
| 24.12期    | 269 | -307 | -0.08 | 0.00 | 0.1 | -81.3 | 57.5   |
| 25.12期    | 530 | -153 | -0.02 | 0.00 | 0.0 | -59.8 | 72.5   |
| 26.12期（予） | 489 | -88  | -0.30 | 0.00 | -   | -     | -      |

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）会社資料、BloombergのデータよりSBI証券作成

## 【主要指標】



（出所）会社資料よりSBI証券作成

（出所）会社資料よりSBI証券作成

## 【足元の業績】

2月10日に発表された2025年第4四半期（10-12月）売上高は前年同期比2.2倍の196.3百万ドルと大幅増収となり、うち製品売上高が同2.2倍の164.9百万ドル、マイニング売上高が同2.0倍の30.4百万ドルと、主力の両事業がともに拡大しました。四半期の計算能力販売量は同61%増の14.6EH/sと過去最高を更新し、北米大口顧客向け「A15 Pro」の大量出荷が寄与しました。粗利益は14.6百万ドルと前年同期の赤字から黒字転換しましたが、ビットコイン価格下落に伴う暗号資産評価損などの非現金損失を計上し、最終損益は純損失85百万ドルとなりました。自社マイニングの拡大が続き、期末設置ハッシュレートは9.91EH/s、保有暗号資産は1,750BTCおよび3,951ETHと過去最高水準に達しました。

## 【見通し・注目点】

会社側は2026年第1四半期の売上高は6,000万～7,000万ドルと慎重な見通しを提示しました。足元ではビットコイン価格下落やハッシュレート高止まりを背景に、マイナーの投資姿勢は様子見ムードが強まっています。中長期では、①次世代A16シリーズの量産立ち上げ、②米国での電力インフラ確保（ギガワット級を視野）とAI/HPC併設モデルへの展開、③家庭向け「Avalon Home」製品のチャネル拡充による収益多様化が成長ドライバーとなる見込みです。短期的な市況変動の影響は受けるものの、製品競争力とエネルギー戦略を軸に中長期成長基盤の構築を進める局面といえるでしょう。

**本レポートに関するご注意事項**

- ・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

**手数料及びリスク情報等**

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)、店頭CFD取引(SBI CFD)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号、商品先物取引業者

加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会